

Hand in Hand

夏に鍛えよう!



2年ぶりに夏季学習会を2日間開催します。今回は、国語・数学・英語の3教科に限定して実施します。内容は、これまでの学びを生かし、発展学習として“大学入学共通テストの問題”に挑戦します。ぜひ、問題演習を通して応用力を高めていきましょう。多くの参加を期待しています。

- ①日 時 7月21日(水), 7月26日(月) 8:45~11:20
- ②場 所 3年生教室 他
- ③学習内容 大学共通テストの問題に挑戦
 国語: 共通テストの問題
 数学: 関数分野と図形分野のマーク形式の問題演習
 英語: リーディング・リスニング
- ④参加方法
 - ・希望する授業に参加。
 - ・3教科すべてではなく、1教科または2教科のみ受講して帰宅することも可。
 - ・各授業の5分前までに登校し、着席完了。
 - ・授業と授業の間に自学を希望する場合は、指定教室で自学に取り組む。
 *土学同様、午前中は部活動禁止時間になります。
 *4~6年生は授業中です。静かに登校しましょう。
- ⑤参加希望者の募集について
 3階中央廊下の掲示板にある名簿に○をつけること。

⑥時 程

	7月21日(水)	7月26日(月)
① 8:45~ 9:30	国語 A	数学 B
② 9:40~ 10:25	数学 A	英語 B
③ 10:35~ 11:20	英語 A	国語 B

*1コマ45分。

*各教科2コマの授業を実施します。A, Bの授業内容は異なります。

ソフトボールイタリア代表チームとのオンライン交流授業

宮城の食材を使用したレシピを紹介しました

7月13日(火) 5校時と6校時、生徒たちが考案したスイーツレシピを事前合宿のために来仙しているソフトボールイタリア代表チームへ紹介しました。今回のコンセプトは、“イタリア人の味覚に合うようなスイーツ”と“地元・宮城の食材を使用したスイーツ”。各クラス、生活班ごとにレシピを考案し、計24品のレシピが出来上がっていましたが、今回は代表して8品をオンラインで紹介しました。材料として、ずんだやデリシャストマト、ニューサマーオレンジ、仙台いちご、お米、蔵王チーズなどの地元食材が使用されており、疲労回復効果などの栄養素も考慮した大変工夫されたレシピが紹介されましたね。

なお、今回は代表チーム宿泊先のホテルの協力により2品が再現され、選手たちが実際に試食しました。「Buono(美味しい)！」という感想をいただくことができ、良かったですね。

【再現されたスイーツ】

「イタリアンスペシャル(スイーツ3種盛り合わせ)」

- ・コーヒープリン
- ・オリーブオイルぶっかけアイス
- ・国旗型ホイップクリーム
(ずんだと仙台いちごを使ったイタリア国旗の3色を表現したホイップ)

「フリオッシュ・コン・ジェラート」

- ・フリオッシュに切り込みを入れ、トルコキキョウ(西洋の初夏の花)をイメージして、ずんだジェラートと蔵王産生クリームを挟み込む



河北新報の取材を受け、7月14日（水）の朝刊に活動の様子が掲載されました。

仙台青陵中教校



選手たちとオンラインで交流する生徒
|| 仙台市青葉区の仙台青陵中等教育学校

県食材で菓子レシピ

東京五輪ソフトボール競技に出場するため、仙台市で事前合宿中のイタリア代表チームは13日、青葉区の仙台青陵中等教育学校（生徒805人）の3年生128人とオンラインで交流した。生徒がレシピを考案したプリンやアイスに舌鼓を打ち、楽しいひとときを過ごした。

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、選手が滞在する市内のホテルと学校を結んだ。生徒は、イチゴやずんだなど県産食材を使い、イタリア国旗を表現するなど工夫を凝らしたレシピを紹介。選手はレシピを基にホテルが作ったスイーツを食べて「ボーノ（おいしい）」と笑顔を見せた。

3年生は、社会科の授業で国際理解を深めようとレシピ開発に取り組んだ。木村美桜さん(14)は「五輪選手と話す機会はなく貴重な経験」と振り返り、伊藤壮人(あきひと)さん(14)は「イタリアの食文化を学べた。代表チームには頑張ってもらいたい」とエールを送った。

ソフト・伊代表に紹介